

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名 株式会社 ウッドワン

上場取引所 東 大

コード番号 7898 URL <http://www.woodone.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中本 祐昌

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 藤田 守

TEL 0829-32-3333

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日

平成23年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	32,132	3.9	1,598	54.4	880	△5.0	642	—
23年3月期第2四半期	30,936	△2.2	1,034	281.6	927	—	△461	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △587百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △3,465百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	13.76	—
23年3月期第2四半期	△9.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	93,202	25,388	26.6
23年3月期	96,309	26,146	26.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 24,795百万円 23年3月期 25,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.75	—	3.75	7.50
24年3月期	—	3.75	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.75	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,300	△0.0	3,100	△2.0	1,300	△38.2	1,040	74.2	22.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、3ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	49,209,846 株	23年3月期	49,209,846 株
24年3月期2Q	2,542,794 株	23年3月期	2,541,119 株
24年3月期2Q	46,667,731 株	23年3月期2Q	46,673,989 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、12月上旬に説明会を開催する予定です。開催後、決算補足説明資料を当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、平成23年3月に起きた東日本大震災から半年が経過し徐々に復興の兆しがみえるものの、原発災害や電力供給問題などの長期化に加え、欧米諸国における財政問題等を起因とする円高やデフレの影響等により、先行き不透明感は、いまだに払拭されない状況にあります。

住宅業界におきましては、政府による住宅版エコポイント制度や各種補助金制度等の利用促進、住宅ローン減税・金利の引き下げ等により、新設住宅着工戸数は回復傾向となりましたが、原油高や原材料の高騰・円高に加え震災に伴う各方面での国内景気の影響による消費マインドの低下から、本格的な需要の回復とはいえない状況にあります。

当社グループは、『無垢で「きがえる」』を基本方針としてピノアース・ジュピーノシリーズを中心に、新製品・新サービスの投入による新築市場での拡販に加えて、リフォーム市場の開拓をめざしています。ピノアース・ジュピーノシリーズは、森林認証(※)を取得したニュージーランドの森林資源を主に活用した製品群であります。

木質建材では、従来の「息吹シリーズ」と「ジュピーノウづくりシリーズ」を統合した「ピノアースシリーズ」、「シンプルセレクション」、「無垢ルーバーシリーズ」、認証基材を使用した環境配慮型の「フローリング」、短納期で内装ドアや引き戸などのサイズ特注に1mmピッチで対応する「カスタムオーダー」、リフォーム用「ピノアース6mm厚タイプ」などの品揃えを拡大しました。「ピノアースシリーズ」からデザインを新たに厳選し、求めやすい価格の新商品群「ナチュラルセレクション」や内窓で国内初のFSC®認証製品である無垢の木製内窓「MOKUサッシ」の販売を始めました。

また、引き続き地域工務店の「長期優良住宅」の認定取得サポートおよび「長期優良住宅普及促進事業」における補助金助成を受けるためのサポートを行ってまいりました。既存住宅改修においても長寿命化に向けた性能向上リフォームのサポートシステム構築を行い、この様な支援の拡充による拡販を進めてまいりました。

住宅設備機器では、木質建材とトータルコーディネートできるシステムキッチン「スイージー」を新仕様として発売し拡販に努めました。

当社グループは、これらの施策を行い、前年同四半期に比べ販売価格の下落はあったものの販売数量の増加による売上の増加やさらなるコスト削減に努めました。

この結果、連結売上高は、32,132百万円(前年同期比3.9%増)、営業利益1,598百万円(前年同期比54.4%増)、経常利益880百万円(前年同期比5.0%減)、四半期純利益642百万円(前年同四半期は四半期純損失461百万円)となりました。また、特別損失において為替の急激な変動により発生した海外子会社の外貨建借入金の為替評価差損553百万円を為替差損として計上しました。これは従来のUSD安に加えて平成23年9月に入りニュージーランド信用格付の格下げによる急激なNZドル安が主な原因であります。

なお、平成23年3月31日に開示した「海外連結子会社の異動(株式譲渡)に関するお知らせ」のとおり、当社連結子会社保有のCanyon Creek Cabinet Company全株式を住友林業株式会社の連結子会社Sumitomo Forestry Seattle, Inc.に平成23年7月29日付けで譲渡し、子会社株式売却益526百万円を特別利益に計上しております。

(※) 国際的な認証機関FSC®(森林管理協議会)のFM認証(森林管理認証)とCOC認証(加工・流通過程の管理認証)の総称/ライセンスNo.FSC-C043904

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間における連結財政状態は、前連結会計年度に比べ、資産が3,106百万円減少、負債が2,348百万円減少、純資産が757百万円減少しました。

資産の減少は、主に為替の影響と米国の連結子会社の譲渡に伴い有形固定資産4,306百万円減少、たな卸資産849百万円増加によるものです。負債の減少は、主に借入金3,399百万円減少、為替予約1,067百万円増加によるものです。純資産の減少は、主に繰延ヘッジ損益418百万円、為替換算調整勘定507百万円、少数株主持分241百万円減少、利益剰余金466百万円増加によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年11月1日付「業績予想の修正に関するお知らせ」において開示しておりますのでご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）を適用しています。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,946	6,639
受取手形及び売掛金	8,383	9,101
商品及び製品	4,505	4,654
仕掛品	2,556	2,413
原材料及び貯蔵品	6,680	7,524
繰延税金資産	606	658
その他	733	648
貸倒引当金	△73	△23
流動資産合計	30,339	31,617
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,037	8,891
機械装置及び運搬具(純額)	8,995	7,997
土地	11,284	10,862
立木	19,623	18,238
その他(純額)	2,403	2,048
有形固定資産合計	52,344	48,037
無形固定資産	526	618
投資その他の資産	13,099	12,929
固定資産合計	65,970	61,585
資産合計	96,309	93,202
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,607	6,036
短期借入金	31,043	18,499
1年内償還予定の社債	6,000	6,000
未払法人税等	145	75
引当金	305	347
為替予約	3,282	4,349
その他	2,691	2,728
流動負債合計	49,074	38,038
固定負債		
社債	3,000	3,000
長期借入金	15,124	24,268
繰延税金負債	972	745
引当金	1,099	1,156
その他	892	606
固定負債合計	21,088	29,776
負債合計	70,163	67,814

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,324	7,324
資本剰余金	7,816	7,815
利益剰余金	14,904	15,370
自己株式	△2,130	△2,130
株主資本合計	27,915	28,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△155	△217
繰延ヘッジ損益	△1,932	△2,351
為替換算調整勘定	△509	△1,016
その他の包括利益累計額合計	△2,597	△3,585
新株予約権	217	224
少数株主持分	609	368
純資産合計	26,146	25,388
負債純資産合計	96,309	93,202

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	30,936	32,132
売上原価	20,775	21,634
売上総利益	10,160	10,497
販売費及び一般管理費	9,125	8,899
営業利益	1,034	1,598
営業外収益		
受取利息	11	8
受取配当金	20	20
受取賃貸料	96	90
為替差益	544	—
その他	195	138
営業外収益合計	868	257
営業外費用		
支払利息	509	464
売上割引	212	225
為替差損	—	21
その他	253	263
営業外費用合計	975	974
経常利益	927	880
特別利益		
固定資産売却益	75	13
子会社株式売却益	—	526
その他	2	1
特別利益合計	77	542
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	5	9
為替差損	823	553
投資有価証券評価損	4	1
事業再編損	—	110
その他	44	13
特別損失合計	879	689
税金等調整前四半期純利益	126	734
法人税、住民税及び事業税	97	63
法人税等調整額	526	19
法人税等合計	623	82
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△497	651
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△36	9
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△461	642

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△497	651
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△144	△62
繰延ヘッジ損益	△1,311	△491
為替換算調整勘定	△1,512	△684
その他の包括利益合計	△2,967	△1,238
四半期包括利益	△3,465	△587
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,090	△345
少数株主に係る四半期包括利益	△375	△241

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。